

令和8年度 高校1年（進学・体育） シラバス

□科目	現代の国語			
□授業時数	2時間/週			
□教材	増補新版現代の国語(数研出版), 新国語総合ガイド(啓隆社), 大学入学国語頻出問題1200(いっずな書店) 基礎が身につく現代文レベル2[改訂版](Z会), スタディサプリ(該当項目参照)			
□学習到達目標	論理的思考力や創造的表現力を養い, 豊かな国語力を身につけることができるようにする。 さまざまな情報を比較し, 適切に日本語を読む・聞く・話す・書くことができるようにする。			
□成績評価基準	定期テスト・小テスト・授業への取り組み・課題提出状況等による。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	・教科ガイダンス ・「コミュニケーション能力とは何か」 (社会)	・「現代の国語」という科目について理解する。 ・文章の構造を意識して「読むこと」「解くこと」を行うことの重要性を理解する。 ・補助教材の使い方を説明し, 自主的に利用できるようにする。 ・コミュニケーション能力とはどのようなものなのか, 筆者の文章を通じてその見識を深める。 ・比喩表現が使われることによって, どの程度理解が深まるのか考える。	錬成テスト① 基礎学力到達度テスト ※語句・漢字等の知識問題を中心とした小テストを年間を通じて行う。
	5	・「水の東西」 (文化)	・二項対立の構造を意識して文章読解する方法を学ぶ。 ・西欧と日本の対比という非常にメジャーな展開について理解を深める。	GW課題 定期テスト① 実力テスト①
	6	・「『わらしべ長者』の経済学」 (経済)	・意味段落を正確に把握する。 ・「わらしべ長者」を題材に, 経済学の視点から読み解くことで新しい視点を学ぶ。 ・接続後や指示語に着目して, 文章の構成について考える。	
	7	(前月の継続)	(前月の継続)	定期テスト② 夏季課題
	9	・「浪費を妨げる社会」 (社会)	・現代の消費社会について問題提起する社会論を通じて近年入試頻出である哲学者の考えについて触れる。	錬成テスト②

令和8年度 高校1年（進学・体育） シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来世代への脅威」 (環境) 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にある環境問題に目を向け、人間社会と自然とのありようを考える。 ・筆者の意見と自身の意見を比較して考えられるように意見文を書く。 	定期テスト③ 実力テスト②
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・「無痛化する社会のゆくえ」 (思想) ・問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・文明化が進んだことにより現代社会が抱えてしまった諸問題を理解する。 ・自分にとって本当の幸せとは何かを考え、文章にまとめ発表する。 ・問題集を使って実践的に読解する。 	
	12	(前月の継続)	(前月の継続)	定期テスト④ 冬季課題
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「白」 (文化) 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間のまとめとして抽象度の高い文章に挑む。 ・芸術に造詣が深い筆者の比喩表現を読み解く。 ・論理が次々と展開していく文章における、筆者の主張を読み解く訓練をする。 	錬成テスト③ 日大チャレンジ模試
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力到達度テストの過去問題に取り組み、傾向を理解し、問題形式に慣れる。 ・正解不正解に一喜一憂するのではなく、根拠と考えていた箇所を正確に読み取れていたかを確認できるよう取り組む。 	定期テスト⑤
	3			春季課題

令和8年度 高校1年（進学・体育） シラバス

□科目	言語文化			
□授業時数	3時間/週			
□教材	言語文化（数研出版），読み解く古典1（浜島書店），新版 核心古文単語351（尚文出版） 学ぶぞ 古文と漢文（尚文出版），学ぶぞ 古文と漢文 標準演習ノート（尚文出版），スタディサプリ（該当項目参照）			
□学習到達目標	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばして，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 言葉への認識を深めるとともに，読書に親しみ自己を向上させ，言葉を通し他者や社会に関わろうとする態度を養う。			
□成績評価基準	定期テスト・小テスト・授業への取り組み・課題提出状況等による。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・教科ガイダンス ・近現代「短歌・俳句」 ・古典文法（用言） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「言語文化」という教科について理解する。 ・短歌や俳句について，基礎的な知識・修辭法を学ぶ。 ・近現代の短歌や俳句に触れて，読解や鑑賞を深める。 ・教科書・文法書を活用して，動詞・形容詞・形容動詞の活用の種類を理解する。 	錬成テスト① 基礎学力到達度テスト
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文法（助動詞1） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書・文法書を活用して，過去・完了・打消・推量の助動詞の種類について学ぶ。 	定期テスト① GW課題（漢文）
		<ul style="list-style-type: none"> ・漢文句形（否定形・再読文字・疑問形） ・反語形・感嘆形） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書・文法書を活用して，左記の句形について学ぶ。 	実力テスト①
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文法（助動詞2） ・現代文『羅生門』 ・問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書・文法書を活用して，打消推量・現在推量・過去推量・推定・反実仮想・断定の助動詞の種類について学ぶ。 ・語句や表現を吟味して，主題や登場人物の心情を読み取る。 ・近現代の文学史を学び，古典作品との繋がりを学ぶ。 ・問題集を使って実践的に読解する。 	
	7		（前月の継続）	定期テスト② 夏期講習 夏季課題 読書感想文など （文芸コンクール）
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文法（助動詞3） ・古文『宇治拾遺物語』「児のそら寝」 ・漢文・故事『戦国策』「狐借虎威」 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書・文法書を活用して，自発・可能・受身・尊敬・使役，助動詞の音便について学ぶ。 ・文章を音読し，単語や文法事項に留意して，内容を読み取る。 ・頻出する助動詞の意味・訳し方に触れる。 ・訓点や置き字に注意して音読や書き下しを行えるようにする。 ・句法や重要語に注意しながら本文を読解し，おもしろさを読み取ることができるようにする。 	錬成テスト②

令和8年度 高校1年（進学・体育） シラバス

□授業計画	月	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	・現代小説	・語句や表現を吟味して、登場人物の心情や主題を読み取る。 ・言語は他者とコミュニケーションしたいという人間の意思によって生まれたものであり、話者とともに変化していく生きた側面があることについて考えを深める。	定期テスト③
		・古文『徒然草』「ある人、弓射ることを習ふに」	・文章を音読し、単語や文法事項に留意して、内容を読み取る。 ・頻出する助動詞の意味・訳し方に触れる。 ・具体例から自戒を含む主張へとつないでいく展開を理解できるようにする。 ・「懈怠の心」を自らが持つものとしてとらえることができるようにする。	実力テスト②
	11	・漢文句形（使役形・受身形・比較形）	・教科書・文法書を活用して、左記の句形について学ぶ。	
		・漢文・故事『十八史略』「鶏口牛後」	・句法や重要語に注意しながら本文を読解し、蘇秦の弁舌の巧みさを読みとることができる。 ・戦国時代の合従策・連衡策について知識を深めることができるようにする。	
		・古典文法（助動詞4・敬語）	・教科書・文法書を活用して、願望・比況の助動詞の種類、助動詞の音便、敬語の種類について学ぶ。	
		・問題演習	・問題集を使って実践的に読解する。	
	12			定期テスト④ 冬季課題
	1	・古文『平家物語』「木曾の最後」	・中世の代表的な文学理念である「無常（観）」を理解させる。 ・敬語を中心にこれまで学んできた文法事項を意識して読解する。	練成テスト③
		・問題演習	・問題集を使って実践的に読解する。	
	2	・古文『万葉集』『古今和歌集』 『新古今和歌集』	・教科書・文法書を活用して、和歌の修辞法を学ぶ。 ・各作品について、成立、編者、分類、時代区分、歌体、作者等の知識を深める。	入試期間課題 (漢詩)
・漢文『論語』『孟子』		・教科書の代表的な章句を通じて『論語』の思想に触れる。 ・『論語』に基づく年齢の異称を調べて、『論語』と日本の言語文化との関わりについて理解を深めることができる。 ・孟子の例え話は何を主張するためか読み取ることができる。 ・成語「五十歩百歩」の由来と、現代の日本語としての用法を理解することができる。	日大チャレンジ模試	
3			定期テスト⑤ 春季課題	